

PTA 研修視察 都城市に世界的な工場

平成23年11月24日（木）



まず、住友ゴムを視察。工場内は企業秘密により撮影禁止。毎日4万7500本のタイヤが作られています。その内の約60%が海外に輸出されるそうです。本校から毎年2・3名が採用されています。





南九州大学の都城キャンパスを視察。ここには、環境園芸学部（農業系）と子ども教育学科があります。また、宮崎には、健康栄養学部（管理栄養学科）と短大があり、本校卒業生5名が在籍しています。



環境園芸学科附属のフィールドセンターは、敷地面積2万7880平方メートルの広大さ。その中に、実習棟や温室（24棟）、モデルガーデンなどが多彩に配されています。羨ましいほどの施設・設備です。



高千穂峰が見える景色のいい場所に住友ゴムがあります。



東京ドームの6倍の広さ。空から見た工場敷地？



まず、工場の説明がありました。工場案内も親切でした。



世界的なゴルフクラブの工場もあります。近く新製品が



マジックミラーを通しての観察ができる部屋



都城一高い建物からの眺めもいいです。環境がいい



家庭科調理・被服実習室 設備も真新しい



小学生との交流もあり、地域との連携もなされています



6万冊の蔵書 宮崎・高鍋の図書も検索できる



左の建物が環境園芸学科のフィールドセンター管理棟



本校にとっては、羨ましいほどの温室施設



ブドウの栽培がなされる 来年は収穫できる



カボチャのドーム カボチャがぶら下がっている



メロンの栽培 栽培法を調べている本校農業科の先生



女子学生が農業機械の点検中



雨の日でも実習できるように、屋内にある設備

住友ゴムの工場は、地域に貢献し、愛される工場として、緑豊かな環境と調和した事業活動を推進しています。また、南九州大学も地域に貢献する大学として教育活動が行なわれています。いい視察でした。